

# 北海道浮魚ニュース

平成 22(2010)年度 11 号

2010 年 7 月 30 日

北海道立総合研究機構 水産研究本部

釧路水産試験場

ホームページ：[http://www.fishexp.hro.or.jp/ukiuo/uki\\_index.htm](http://www.fishexp.hro.or.jp/ukiuo/uki_index.htm)

## 太平洋のサバ・イワシに関する漁況予報

7月27～28日に、独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所（神奈川県横浜市）において、平成22年度第1回中央ブロック資源評価会議・太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁況予報会議が開催され、漁況予報が発表されました（水産庁ホームページ参照）。北海道に関する海域の予報文は次のとおりです。

マサバおよびゴマサバ（予測期間：2010（平成22）年8月～12月、対象海域：犬吠～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網・定置網）

- (1) 来遊量：マサバ0歳魚は前年並か下回る。1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を上回る。4歳以上は前年を下回る。マサバとしては前年並か上回る。ゴマサバは前年並か上回る。

「サバ類全体としては前年並か下回る。」

- (2) 漁期・漁場：定置網は期を通じて漁獲される。まき網はマサバ主体で、8月は三陸北部海域で漁場が形成される。9月は金華山周辺でも漁場が形成され、10月には常磐～三陸海域に漁場が広がる。11月は犬吠～三陸海域で、主な漁場は常磐以南となる。12月は犬吠～常磐海域に漁場が形成され、犬吠海域が主漁場となる。

（：道東海域については、説明文の2.来遊量、漁期・漁場、魚体 1）マサバ（1）来遊量の中で、以下のように記載されている。）

「道東海域では、2010年6月下旬に行われた三陸～道東沖の流し網調査（釧路水試）で魚群の分布が認められており、漁場水温が17前後と好適な条件になれば、一時的に漁場が形成される可能性がある。」

- (3) 魚体：マサバは25～32cm（1歳魚）が主体となり、これに32～38cm（3歳魚）が混じる。期後半に25cm以下の0歳魚が漁獲される。ゴマサバは28cm前後（1歳魚）と35cm前後（3歳魚）主体にマサバに混獲される。

マイワシ（予測期間：2010（平成22）年8月～12月、対象海域：房総～三陸、道東 対象漁業：まき網・定置網）

- (1) 来遊量：1、2歳魚を主体に前年並あるいはそれを上回る。12月以降漁獲対象となる0歳魚は、現時点では不確実。

- (2) 漁期・漁場：8月までは房総～金華山沖で1、2歳魚対象に漁場形成。その後は散発的。12月以降、常磐南部～房総海域で0歳魚がカタクチイワシに混獲。三陸～仙台湾の定置網では1、2歳魚主体で期を通じて漁獲。道東海域での漁場形成はない。

- (3) 魚体：8月は18～20cmの1歳魚と20～22cmの2歳魚を主体に23cm以上の3歳魚以上の個体加わる。

カタクチイワシ（予測期間：2010（平成22）年8月～12月、対象海域：房総～三陸、道東 対象漁業：まき網・定置網）

- (1) 来遊量：前年を下回る。

- (2) 漁期・漁場：1そうまき漁場は12月以降で常磐～犬吠埼周辺。道東のまき網は9～10月。仙台湾～三陸の定置網は全期間。常磐の小あぐり・房総沿岸の2そうまきは全期間。

- (3) 魚体：常磐・房総では0歳魚は8～12月に6～10cm台、1歳魚は12月に12～13cm台。三陸の定置では12cm前後の1歳魚主体。